

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

学校特色化事業

事業の経過・背景・課題

本市では、児童生徒数が増加する学校がある一方、少子化により減少する学校も存在し、今後、学校間の児童生徒数の偏在が進行していくことが予想される。

このため、令和5年4月に「児童生徒数の偏在解消に向けて短期的に解決すべき課題への基本的な方針」を教育委員会として決定し、中学校間における生徒数の偏在解消に向け、校区再編ではなく、校区を超えて中学校を選べる学校選択制度を導入。

取組内容

交付実績額： 4,093 千円

生徒数が減少している培良中学校の特色化を図るため、「生徒一人一人がいいき活躍する学校」「わくわくどきどきとまらない学校」をコンセプトに、生徒が輝き、個が高まる取組を実施。

- ・外国語教育の推進
- ・体験活動の充実（職場体験、農業体験等）
- ・ICT活用強化
- ・相談体制の充実
- ・新たな部活動の取組（e-sports活動など）など



事業の成果・今後の展望等

外国語教育の推進…外国語指導助手を配置することで、授業時間だけでなく、休み時間に生徒が英語で指導助手と交流する姿が多く見られた。授業においても外国語指導助手が英語教諭とともに、生徒にとって楽しい授業を作っており、生徒は、英語への興味関心を高めていた。

体験活動の充実（職場体験、農業体験等）…京都市内へ職場体験へ行き、実際に様々な職業体験を行い、働くことについて学ぶことができた。農業体験については、地域の方々の協力の下、実際に収穫体験をし、農業の現状とともに学ぶことができた。今後は大学との連携を充実していくなど新たな学びの機会を作っていきたい。

ICT活用強化…放送室の環境を整備し、学校集会などに活用できた。今後は、学校での取組を校外へも発信することも視野に入れて取り組む。また、e-sports活動のため、学校のパソコンルームの整備を行った。

問い合わせ先

京田辺市教育委員会こども・学校サポート室（0774-64-1325）

在籍生徒数 令和5年5月1日現在
フリースクール生徒含む

		1年	2年	3年	特別支援	計
学級数		2	3	3	2	10
生徒数	男	40	36	57	7	140
	女	34	47	40	2	123
	計	74	83	97	9	263

学校選択制度を 希望される方のスケジュール

9月上旬 14日	生徒募集要項配布 学校公開 (13:00～17:00)
10月17日	学校公開 (13:00～17:00) 保護者学校説明会 (16:00～)
11月 上旬 13日～17日 17日	入学意思確認 学校公開週間 新1年生保護者入学説明会 ※入学にあたっての説明 を、学校にて行います。

令和6年度の学校選択制についてのQ&A

Q1：学校選択制度とは、何ですか？

A→学校選択制度とは、令和6年度に京田辺市立田辺中学校区と大住中学校区に在住する生徒が、培良中学校へ入学することができる制度です。

Q2：培良中学校区の小中学校に在籍している児童生徒は、手続きをする必要はありますか？

A→必要ありません。

Q3：いつまでに入学を決めればよいですか？

A→11月上旬を目安としています。目安の時期を過ぎる場合は、ご相談ください。具体的な日程は、9月配布の募集要項をご覧ください。

Q4：学校を決定するまでに、学校の様子を見たいのですが。

A→10月17日の保護者学校説明会にお越しください。その際に学校の様子を見ていただくよう計画しています。当日都合が合わない場合は、培良中学校へお問い合わせください。その他、学校公開の日も設定しております。

Q5：学校までは、どのように通学すればよいのですか？

A→区域外からは徒歩が自転車、公共交通機関による通学となります。

Q6：中学2年や3年からでも入ることはできますか？

A→可能です。その際は、教育委員会へご相談ください。

※ご質問などあれば、教育委員会へお問い合わせください。

学校名『培良』の由来

『培良』の名称は明治11年にさかのぼる。それまでの田辺村などの済美館（現在の田辺小学校）から分離し、新たに草内村と東村の2村が連合して、同年「培良校」が開校した。

「良い人材を養成する」ことを願って命名されたものである『培良』の名は明治22年に草内尋常小学校と改名されるまで続いた。

昭和57年4月、田辺町立田辺中学校の生徒急増により分離開校されたおり、当地に遺されていた『培良』が校名とされたものである。

培良中学校へのアクセス



京田辺市立培良中学校

特色化事業・学校選択制度

学校選択制度
保護者学校説明会を開催！

興味のある方は参加してね。

《保護者学校説明会》
10月17日（火）16時～
培良中学校

●イラストは、京都精華大学マンガ学部アニメーションコースの長江心春さんに協力いただきました。

令和6年度 学校選択制度 スタート！

いきいき わくわく どきどき

一人一人の心を高める 一人一人の学びを高める 一人一人の能力を高める

令和6年度2,3年生に
ついてはご相談ください。

京田辺市立培良中学校 0774-62-9363
京田辺市教育委員会 0774-64-1391

培良中学校特色化事業

コンセプト 生徒一人一人がいいき活躍する学校
わくわくどきどきがとまらない学校
一個が輝く・個が高まるー

いいきき 一人一人の心を高める

・ICT活用強化

デジタル教材の活用を通して、生徒一人一人の学力を高めます。校内外に様々な情報をオンラインで配信できるよう、スタジオ機能を確保した放送室の整備を進めます。

・職場体験学習の充実

企業、専門学校等への体験学習を充実させるとともに、農業体験学習等を実施し、体験を通じた協働的な学びを深めます。

・スクールカウンセラーの配置時間の拡充

学校生活において、生徒が抱える様々な悩みや不安の解消に向け、スクールカウンセラーを追加配置します。

わくわく 一人一人の学びを高める

・ALT(外国語指導助手)の常駐配置

生徒がより英語に親しめるよう、ALT(外国語指導助手)が常駐し、授業だけでなく、休み時間等、様々な場面で英語に触れる環境づくりに取り組めます。

・高校や大学との連携

近隣の高校や大学と連携し、専門的な学習を行い、ときには教室から出て、様々な体験を通して、深い学びの機会を設定します。

・魅力ある修学旅行

日常とは異なる環境の中で、学びを深められるよう、生徒にとって魅力ある修学旅行を企画しています。(令和5年度は沖縄へ)

どきどき 一人一人の能力を高める

・e-sports活動

専用のPCや通信環境などを整備し、今ある部活動の中に、新たな活動として取り入れ、チームスポーツとして活動していきます。

・地域ハンドボールクラブ

地域の指導者の下、ハンドボールの楽しさやチームスポーツの良さを見いだせる活動を行います。

令和6年度以降も、様々な取組を進めていきます。



培良中学校って、どんな学校？

学校教育目標

『自己を磨き、人を大切にする生徒』の育成

目指す生徒像

- | | |
|----------------|-----|
| 1 自ら学び、考える生徒 | (知) |
| 2 人間性豊かな生徒 | (徳) |
| 3 心身ともにたくましい生徒 | (体) |



学校全員で同じ内容の学習に取り組む、成果を確かめます。学期に1回計画し、漢字や計算を行っています。

培良中学校の一年間

1 学期

- ・入学式
- ・1年B-Sキャンプ
- ・新入生歓迎会
- ・綴喜春季大会(部活動)
- ・1年家庭訪問
- ・3年修学旅行
- ・2年進路体験学習
- ・生徒総会
- ・教育相談強化週間
- ・漢字コンクール
- ・三者面談
- ・綴喜・山城夏季大会(部活動)

入学後、培良中学校での生活や学習、そして仲間作りの場として行っています。

2 学期

- ・文化発表会
(合唱コンクール)
- ・1年フィールドワーク
- ・綴喜新人大会(部活動)
- ・体育大会
- ・2年職場体験学習
- ・小学生体験入学
- ・教育相談強化週間
- ・計算コンクール
- ・B-Flowerプロジェクト
- ・三者面談

高齢者施設に訪問し、鉢植えを渡したり、ハンドベル演奏などの交流をする福祉体験学習です。

3 学期

- ・英単語コンクール
- ・公立高校前期選抜
- ・私立高校入試(京阪神方面)
- ・公立高校中期選抜
- ・卒業証書授与式



培良中学校の魅力



・ICTを活用した授業を、積極的に行っています。



・小規模校ならではの人間関係づくりができます。



日々の培良中学校の活動については、学校ホームページへアクセスしてください。

